

商工費

消費者行政推進費 174 万円

(前年度:175万円)

(担当:生活環境課 生活安全係)

市民の安全で安心な消費生活を維持するため、消費生活相談の体制確保、市民に対する広報啓発活動を推進します。

- 消費生活相談員の配置 111万円
資格のある消費生活専門相談員が市民から寄せられる消費生活相談に対応します。
- 消費生活に関する広報啓発 54万円
広報啓発用チラシやパンフレット、グッズを作成し、講習会等で配布します。
- 修理相談デーの開催 9万円
限りある資源を大切にするため、身の回りにある物を大事に長く使ってもらうことを目的に、家庭用の包丁やはさみ、傘等の修理・相談に応じます。

財源

国県支出金	73万円
市の負担額	101万円

【一部新】商工事務費 193 万円

(前年度:74万円)

(担当:商工水産課 商工労政係)

商業・工業に関する事務を行います。また、公園通り商店街への助成や「ジョブキッズとやま」の開催を支援します。

- 公園通り商店街に対する助成
 - ① 中心市街地商業施設等市民利用促進奨励金 7万円
市有地である公園通りのアーケード敷地について、貸付料と同額を助成します。
 - ② 【新】アーケード照明LED化補助金 80万円
公園通りアーケードの照明をLED照明に改修する費用を助成します。
 - ③ 【新】防犯カメラ設置補助金 40万円
防犯カメラの設置費用を助成します。
- 「ジョブキッズとやま」開催負担金 50万円
産官学が連携して設立する「ふるさと学びを楽しむ子育てコンソーシアム」が主催する、小学生を対象とした職業体験アトラクションに対し、支援を行います。

財源

市の負担額	193万円
-------	-------

商工会議所補助金 110 万円

(前年度:110万円)

(担当:商工水産課 商工労政係)

市内商工業の振興を図るため、商工業者の育成・指導を行う商工会議所を支援します。

- 滑川商工会議所への補助金 110万円
商工業の振興と地域経済の安定を目的に指導的役割を担う商工会議所に対して、経営改善普及や管理運営経費の一部を助成します。



財源

市の負担額	110万円
-------	-------

中小企業振興費 320 万円

(前年度:320万円)

(担当:商工水産課 商工労政係)

市内の中小企業で永年働く優良な従業員を表彰します。また、中小企業に経営相談員などの派遣を行う商工会議所を支援します。

- 永年勤続優良従業員表彰 20万円
- 中小企業相談所事業補助金 300万円
経営指導員による巡回及び窓口相談指導業務や、顧問税理士などによる税務・経理指導を行う商工会議所に対し支援を行います。

財源

市の負担額	320万円
-------	-------

中小企業融資事業費

2億4,201 万円
(前年度:2億4,172万円)

(担当:商工水産課 商工労政係)

市内の中小企業者の設備投資や、経営の安定及び経営基盤の充実等を図るための支援を行います。

- 小口事業資金及び緊急経営改善資金融資預託金 1億5,000万円
市内の中小企業者が必要とする運転・設備投資に必要な資金を融資する金融機関に対して預託し、保証融資を富山県信用保証協会にアッセンします。
預託金融機関…北陸銀行、富山銀行、富山第一銀行、にいかわ信用金庫
- 富山県小口事業資金保証料補給金 170万円
小口事業資金を借り入れした事業経営者の信用保証料を一定の割合で補給し負担を軽減します。
- 富山県小口事業資金保証料の軽減補助金 29万円
富山県信用保証協会で、小口事業資金を借り入れした事業経営者の信用保証料を軽減しており、その軽減分に対し補助します。
- 中小企業振興資金預託金 1,500万円
市内の中小企業者が必要とする短期運転資金の融資を市内の金融機関に預託します。
預託金融機関…北陸銀行、富山銀行、富山第一銀行、にいかわ信用金庫
- 商工中金預託金 7,500万円
主として中小企業金融の円滑化を目的としている商工組合中央金庫に対し、中小企業の支援のため預託を行います。



財源

その他(回収資金)	2億4,000万円
市の負担額	201万円

産業研修センター管理運営費 151 万円 (前年度:123万円)

(担当:商工水産課 商工労政係)

産業研修センターの管理・運営を行います。

- (文化・スポーツ振興財団へ指定管理)
- 産業研修センター指定管理料 123万円
- 低圧分電盤取替工事



財源

その他(使用料収入)	80万円
市の負担額	71万円

市民交流プラザ管理運営費 4,118 万円 (前年度:4,183万円)

(担当:財政課 財産管理係)

市民交流プラザの維持管理を行います。

- 市民交流プラザ指定管理費 3,118万円
(文化・スポーツ振興財団へ指定管理)
- 市民交流プラザ工事等委託 1,000万円



財源

市の負担額	4,118万円
-------	---------

商工費

創業支援事業費 131万円

(前年度:144万円)

(担当:商工水産課 商工労政係)

市内創業支援機関と連携し、創業希望者に対して支援を行い、市内での開業につなげることで、市の商業振興を図ります。

- 創業融資保証料補助金 25万円
創業に関する融資の保証料を助成します。
(限度額 5万円)
- 新規創業奨励金 100万円
市内で初めて事業を始める創業者に奨励金
(20万円)を交付します。
- 創業支援会議
創業支援機関(滑川商工会議所、市内金融機関など)と情報共有する会議を開催します。



財源

市の負担額

131万円

【新】プレミアム付商品券発行事業費 4,039万円

(前年度: -万円)

(担当:商工水産課 商工労政係)

消費税・地方消費税の10%引き上げに伴う低所得者や子育て世帯に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起するため、プレミアム付商品券を発行します。

購入対象者

- ①2019年度住民税非課税者
(住民税課税者の扶養親族の方や生活保護の受給者の方などは除きます。)
- ②3歳未満の子どもが属する世帯の世帯主

購入限度額

- ①の方:券面額2.5万円(販売額2万円)
- ②の方:券面額2.5万円(販売額2万円)
×3歳未満の子どもの数

財源

国県支出金

4,039万円

商業振興事務費 26万円

(前年度:26万円)

(担当:商工水産課 商工労政係)

市内の商業振興を図るため、滑川の商品券(ナメリカード)販売促進などに助成します。

- 商品券(ナメリカード)販売促進に対する補助金 20万円
周知用ポスターや利用可能店舗などが記載された梱包箱の作製など、販売促進経費の助成を行います。
- 商業(産業)振興に関する団体への負担金
富山県国際経済交流推進協議会 2万円



財源

市の負担額

26万円

薬業振興対策費 80万円

(前年度:87万円)

(担当:商工水産課 水産薬業係)

市内薬業振興を図るため、市薬業会と協力し、PR活動などを行います。

- 市薬業会事業への補助金 48万円
薬業振興に寄与している市薬業会の活動に対し助成します。
- くすりのまち滑川のPR用紙風船作製費 15万円
- 富山くすりフェア開催補助金 16万円
県内薬業関係団体が開催する富山くすりフェアの開催に際し助成します。

財源

市の負担額

80万円

工業振興対策費

1億2,630万円
(前年度:5,367万円)

(担当:商工水産課 商工労政係)

市の工業振興を目的に、工場の新増設や工場等のライフラインの整備に対し補助します。さらに、企業間の情報交換や連携を促進するための工業振興懇談会を開催します。

工業振興事業補助金

- ①市内の指定地域で工場を新増設し、3人以上の従業員を新たに雇用する企業に固定資産税相当額の補助金を交付します。 5,922万円
- ②【新】新たに本社機能等を拡充した場合に適用される優遇制度の認定を受けた研究施設を整備した企業に新成長産業研究施設立地奨励金を交付します。 6,411万円

工場等ライフライン整備支援事業補助金 100万円
上水道供給設備及び情報インフラの整備に際し助成します。

工業振興懇談会経費 12万円

工業団地の維持管理費用
工業団地等緑地維持管理委託料等 170万円

発明とくふう展負担金 3万円
県内の創意工夫・発明くふうに対する関心を高め、一層発展した産業の育成を目指すことを目的とした発明とくふう展への負担金



財源

市の負担額 1億2,630万円

産業能率大学滑川教室運営費 39万円 (前年度:43万円)

(担当:商工水産課 商工労政係)

産業能率大学や自由が丘産能短期大学の通信教育課程である滑川教室の振興会運営を行います。

卒業生・入学生を励ます会 3万円
卒業生へ賞詞と記念品を贈るとともに、卒業生と入学生を激励する会を行います。

産業能率大学滑川教室振興会補助金 36万円
学生を支援する振興会に対し助成します。



財源

市の負担額 39万円

SOHOセンター管理運営費 1,403万円 (前年度:1,263万円)

(担当:商工水産課 商工労政係)

SOHOセンターの管理運営を行います。

消耗品費、電気料、上下水道料、施設修繕費、警備用電話回線料など 985万円

日常清掃業務、電気保安業務、夜間警備業務、空調やエレベータ保守点検業務など 270万円

富山県ビジネスインキュベーション推進協議会負担金 8万円
中小企業診断士の派遣に対する負担金

高圧ケーブル更新工事

SOHOセンターとは…高度情報通信技術や施設等を導入して事業を営もうとする者を支援するための施設

財源

その他(施設使用料収入) 298万円
その他(管理運営費収入) 1,105万円

商工費

工業団地造成事業特別会計繰出金 8,508 万円
(前年度:8,130万円)

(担当:商工水産課 商工労政係)

工業団地の造成時に借入れたお金の返済に係る費用を一般会計から繰出します。

・一般会計からの繰出金 8,508万円

繰出金とは…特別会計の歳入の不足を補うため一般会計から充用を行うといった、一般会計と特別会計又は特別会計相互間の予算の相互充用の方法。



財源

市の負担額 8,508万円

観光行政推進事業費

1,359 万円
(前年度:1,376万円)

(担当:観光課 観光係)

市の観光行政を推進するため、観光パンフレットの作製や、観光協会への事業委託、観光協会の運営に対する経費の助成を行います。また、各種観光関係団体へ負担金を助成します。

・観光協会への観光PR・推進業務委託、運営費の補助 947万円
①市内観光のPRや推進業務を委託します。 169万円
②運営費(人件費・一般事務費)の一部を助成します。 778万円

・観光パンフレット作製業務委託料 35万円
観光パンフレット「ぐるっと滑川」の更新・増刷を委託します。

・(公社)とやま観光推進機構活動負担金 86万円
日本版DMOとして活動する機構に負担金を交付します。機構は県内の観光マネジメントを着実に実施するため、各種観光事業の調整機能を持ち、明確なコンセプトに基づき、戦略的な観光地づくりを実現するための法人です。国の地方創生推進交付金の補助対象(事業費の1/2)となっています。

・各観光関係団体負担金 85万円
(富山湾岸サイクリング、富山コンベンションビューロー、北陸国際観光テーマ地区推進富山協議会、新川地域観光開発協議会、立山・黒部自然環境保全・国際観光促進協議会、世界で最も美しい湾クラブ、テクノホール常設展示場)

財源

国県支出金 43万円
市の負担額 1,316万円

ふるさと龍宮まつり開催補助金 680 万円

(前年度:655万円)

(担当:観光課 観光係)

毎年7月に「ふるさと龍宮まつり」を開催するために、実行委員会に対し助成します。

実行委員会に対して、街流しやステージイベント、会場設営等を支援するための補助金を交付します。



財

市の負担額 680万円

コンベンション等開催支援補助金 104 万円

(前年度:104万円)

(担当:観光課 観光係)

市の交流人口の増大及び市内の活性化を図るため、コンベンションの誘致を促進し、主催者やコンベンションタクシー利用者に対し、助成します。

・コンベンション等開催支援補助金

100万円

県内で開催されるコンベンションにおいて、市内で宿泊する市外参加者の宿泊費の一部を、主催者に助成します。

コンベンションとは…学会、大会、会議、合宿又はこれらに準ずると市長が認める催し

・コンベンションタクシー助成事業費補助金

4万円

県外からコンベンションに参加、市内に宿泊し、タクシーを利用して観光される方に助成します。

財源

国県支出金 2万円
市の負担額 102万円

【一部新】観光客誘致事業費

701 万円

(前年度:742万円)

(担当:観光課 観光係)

観光客の増加・誘致を目的として、各種事業及びグルメイベントの実施や、地域活性化に繋がるイベント助成を行います。

- ・「キラリングルメの森」開催委託料 500万円
秋のグルメイベントである「キラリングルメの森」の開催業務を委託します。
- ・日本橋とやま館における活ホタルイカ展示業務委託料 35万円
東京都日本橋室町にある「日本橋とやま館」で活ホタルイカの発光ショーを行って、滑川市のホタルイカをPRします。
- ・富山きときと空港内デジタルサイネージ広告料 13万円
- ・市地域活性化等イベント開催支援補助金 100万円
地域活性化や交流人口の増加等に繋がる市内イベントに対して補助金を交付します。
- ・【新】富山県で開催予定の「世界で最も美しい湾クラブ」、「日台観光サミット」における滑川市へのエクスカージョン（小旅行）時のおもてなしやPRブース出店の経費 33万円
 - ①「日台観光サミット」関係 平成31年5月23日～26日 13万円
 - ②「世界で最も美しい湾クラブ」関係 平成31年10月16日～20日 20万円

財源

市の負担額 701万円

商工費

観光遊覧船運航費

3,029 万円
(前年度:2,382万円)

(担当:観光課 観光船管理係)

観光遊覧船「キラリン」を使用した「ほたるいか海上観光」や「富山湾岸クルージング」等の海上観光事業を実施します。

- ・観光遊覧船運航運營業務委託料 2,373万円
「ほたるいか海上観光」「富山湾岸クルージング」等の観光遊覧船「キラリン」での海上観光事業の運航・運營業務を委託します。また、ほたるいか海上観光について、2隻体制で実施するための遊覧船の貸切運航を委託します。
- ・観光遊覧船整備業務委託料 160万円
観光遊覧船「キラリン」が安全に運航できるよう整備業務を委託します。
- ・小中学生海上体験学習乗船料 30万円
小中学生に「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟した富山湾や、雄大な立山連峰を望む自然環境が楽しめる立山黒部ジオパークを観光遊覧船に乗って体験学習してもらいます。
- ・営業の専門員を配置し、積極的なPRを行います。 291万円
- ・海上観光事業への補助金 100万円



財源

市の負担額

3,029万円

ほたるいか観光施設管理委託費

8,794 万円
(前年度:8,737万円)

(担当:観光課 観光係)

ほたるいかミュージアムとタラソピアの管理運営を㈱ウェーブ滑川に指定管理委託しています。

(株式会社ウェーブ滑川へ指定管理)

- ・ほたるいかをテーマとした世界で唯一の施設「ほたるいかミュージアム」の管理運営を株式会社ウェーブ滑川に委託します。
管理運営費は、施設のランニングコストである水道代、電気料、燃料代をはじめとして、傷んだ箇所を補修するための修繕費や消耗品費、さらに、ほたるいかミュージアムを全国にPRするための広告宣伝費などが含まれています。 3,911万円
- ・「タラソピア」は海洋深層水と呼ばれるきれいで栄養に富んだ海水を用いた温浴施設です。学術分野での研究から、海洋深層水内での運動は身体機能を向上させることやアトピー性皮膚炎の症状を和らげることも報告されているため、市民をはじめ多くの方々に継続して利用されています。ほたるいかミュージアム同様、株式会社ウェーブ滑川に管理運営を委託します。 4,883万円



財源

市の負担額

8,794万円

ほたるいか観光施設設備充実費

1,200 万円
(前年度:-万円)

(担当:観光課 観光係)

ほたるいかミュージアム、タラソピア、その他関連施設の修繕や設備投資を行っています。

◇ほたるいかミュージアム

- ・【新】訪日外国人観光客誘致推進事業委託料 700万円
近年増加している訪日外国人観光客誘致のために、ほたるいかミュージアムの多言語対応に向けた整備事業を委託します。
- ・各種修繕 200万円

◇タラソピア

- ・【新】外壁面看板設置工事費 300万円
タラソピアの外壁塗装が所々剥がれています。観光客が多く訪れる道の駅ウェーブパークなめりかわ内の施設として、外観を整えるための工事を行います。

財源

市の負担額	990万円
その他助成金	210万円

深層水分水施設管理委託費 447 万円
(前年度:442万円)

(担当:海洋資源振興課 振興係)

アクアポケットの施設管理運営を委託します。

- ・アクアポケットは海洋深層水を分水するための施設で、原水(=海洋深層水)に加えて、脱塩水、高濃縮水、濃縮水、塩水、ミネラル脱塩水を販売しています。
管理運営は㈱WAVE滑川に委託しています。



財源

市の負担額	447万円
-------	-------

深層水取水施設管理費 97 万円
(前年度:96万円)

(担当:海洋資源振興課 振興係)

海洋深層水と濃縮の過程で生成される脱塩水の安全供給のために、水質検査を行います。

- ・原水(=海洋深層水)水質検査 77万円
- ・脱塩水水質検査 19万円



財源

市の負担額	97万円
-------	------

商工費

深層水利活用推進事業費

244 万円
(前年度: 267万円)

(担当: 海洋資源振興課 振興係)

本市の重要な資源である海洋深層水を利用した製塩施設の運営を行い、天日塩の特産品化を目指すとともに、深層水の更なる利活用を推進します。

- 海洋深層水製塩施設運営費 143万円
製塩施設の維持管理及び天日塩の製造、販売
- 海洋深層水の利活用を促進するための費用 101万円
富山県深層水協議会PR事業負担金等



財源

その他（塩販売収入）	143万円
市の負担額	101万円

